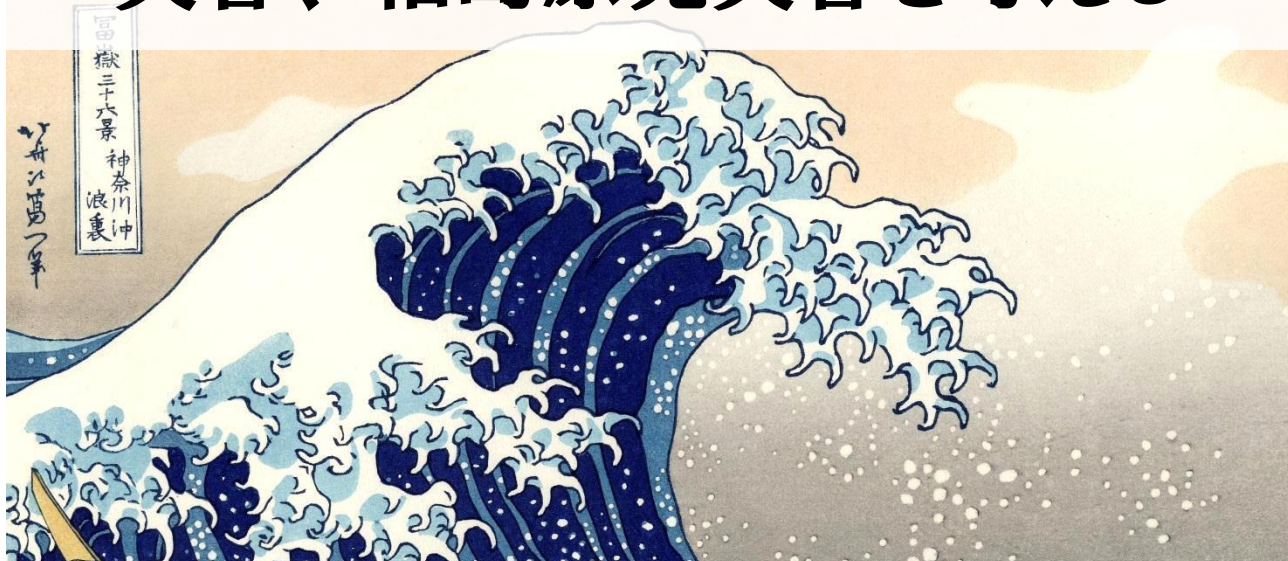


シンポジウム： 東日本大震災：超巨大地震・津波 災害、福島原発災害を考える



■日時：2011年12月3日(土)、13時 開場、13時15分 開会、17時 終了

■場所：北海道クリスチャンセンター・2階ホール(札幌市北区北7条西6丁目)

■報告者：

岡田 弘 (北大名誉教授)

「東日本大震災から何を学ぶか・・・直撃回避への道」

松井 英介 (岐阜環境医学研究所)

「『低線量』内部被曝と健康障害」

大友 詔雄 ((株)NERC(自然エネルギー研究センター)センター長)

「転換期を迎えた自然エネルギーの現状と今後の可能性」

主催：東日本大震災問題シンポジウム実行委員会
(原発問題全道連絡会、自由法曹団道支部、全大教北海道、日本科学者会議道支部、北海道民医連)

参加費：500円

問い合わせ先：日本科学者会議北海道支部
e-mail: jsa-hokkaido@mc6.sings.jp,
電話: 011-707-2299



科学者会議 北海道

検索

